



京都大学グローバルCOE（人文科学系）
公開講演会・公開講座（参加無料・申込不要）



「心が活きる教育を 進めるもの、阻むもの」

主催：京都大学グローバルCOE「心が活きる教育のための国際的拠点」

時期

2010年11月24日 水

場所

京都大学百周年時計台記念館 国際交流ホールⅠ～Ⅲ
市バス31・65・201・206系統「京大正門前」下車東入

13:30～15:00

基調講演：松沢哲郎 京大教授（ユニットA）Ⅰ・Ⅱ室
「人間とは何か：チンパンジー研究から見えてきたこと」

15:30～17:00

公開講座Ⅰ：佐藤卓己 京大准教授（ユニットB）Ⅰ室
「“青年の主張”のゆくえ — メディア・イベントの教育論」

公開講座Ⅱ：矢野智司 京大教授（ユニットC）Ⅱ室
「かいじゅうと会い、かいじゅうと別れる — 教育人間学入門」

公開講座Ⅲ：ルプレヒト・マッティク 京大助教（ユニットD）Ⅲ室
「教育はひとを幸福にするか：経験教育の日独文化比較」
（英語、通訳付）



松沢哲郎



佐藤卓己



矢野智司



ルプレヒト・マッティク

グローバルCOE公開講演会・公開講座

趣旨

グローバルCOE「心が活きる教育のための国際的拠点」は、心が活きる教育とはどのようなものかを解明し、それをどのように理解し、あるいは実践していくかについて、京都大学の心理学および教育学の研究者が有機的に連携しながら研究を進め、国際的に活躍する有為な人材育成を進めています。5年計画の4年目に当たる今年、一般市民向けの公開講演会と公開講座を開催して、成果の一端をご紹介します。参加自由、申込不要ですので、気楽においで下さい。

テーマ

「心が活きる教育を進めるもの、阻むもの」

場所

京都大学本部構内・時計台記念館国際交流ホールⅠ、Ⅱ、Ⅲ
http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/map6r_y.htm

日時

2010年11月24日（水） ※11月祭終了翌日の授業休止日

13:30～15:00

基調講演：交流ホールⅠ・Ⅱ室

松沢 哲郎（京大霊長類研究所長、比較認知科学）
「人間とは何か：チンパンジー研究から見えてきたこと」

15:30～17:00

公開講座Ⅰ：交流ホールⅠ室

佐藤 卓己（京大教育学研究科准教授、メディア史）
「“青年の主張”のゆくえーメディア・イベントの教育論」

公開講座Ⅱ：交流ホールⅡ室

矢野 智司（京大教育学研究科教授、教育人間学）
「かいじゅうと会い、かいじゅうと別れるー教育人間学入門」

公開講座Ⅲ：交流ホールⅢ室

ルプレヒト・マッティク（京大GCOE助教、教育哲学）
Can education contribute to people's happiness?
A cross-cultural investigation in the field of
experiential learning（通訳付）

